

1

**中長期的な経済成長戦略は科学技術立国を基本目標とする。自由主義経済を基本とするが、行き過ぎの弊害が顕著な場合に政府が介入。**

基礎科学研究に重点予算配分。先端科学技術研究だけでなく、将来の研究者を育成する基礎教育にも力を入れる。日本の技術を世界に売り込む企業努力を政府が後押し。環境関連ビジネスの育成。CO2 排出量削減も大事だが、日本の技術で世界の環境ビジネスをリードする。郵政民営化では、金融事業（郵貯、簡保）は民間との競争にさらすべき。

2

**足元の景気対策は需給ギャップとデフレの解消に万策を尽くす。**

選別的な公共事業を通じた雇用の創出。デフレ解消のために、デフレの輸出を容認しない姿勢を明確にし、適切な通貨政策を行う。日銀に国債買いオペの増額などを通じた更なる量的緩和を要請。

3

**国際社会で日本の立場を明確に主張**

日本の国益を国際会議の場でしっかり発言する。多極化する国際社会で応分の貢献を行う。アジアとの結びつきを緊密にする。

「存在感のある日本へ」



4

**活力ある社会のためには少子化対策は待ったなしの喫緊の課題**

子育て手当は所得制限を付するが、2人目、3人目以上の子供には手厚く配分。子育てしながら働ける環境づくりの充実。幼稚園（文部科学省）、保育園（厚生労働省）の縦割り行政の弊害の排除

5

**一番身近な政治の場である地方自治。地域のことは地域で決める。**

地域主権型道州制を導入する。大胆な権限、財源、人間の移譲を行う。国は国家的な政策の策定、実現に集中。

6

**先進国の中で著しく低い食糧自給率の引き上げ**

米の減反政策の廃止。転作の奨励を加速。日本ブランドの農作物はアジアの富裕層に大変な人気。輸出の促進。政府はブランドイメージの向上を後押し。

7

**安心して日々暮らせる医療、介護を。**

医療保険制度の早期一元化。医師・看護師不足や救急車たらいまわし等への対策の強化。介護士処遇の抜本改善等、介護現場をたてなおす。

## 中西けんじプロフィール

- 生年月日 1964年1月4日
- 経歴 東京大学法学部卒  
1988年 新卒でJPモルガン入社。  
2006年 JPモルガン証券株式会社取締役副社長  
2009年 7月同社退社、8月横浜市長選挙出馬
- 趣味 登山、ジョギング、サーフィン、読書
- 好きな言葉 「人生常にチャレンジ」  
「お互いさま、思いやり、いたわり」
- 好きな食物 焼き鳥

**「脱官僚」、「地域主権」、「生活重視」で国民の手に政治を奪還する！**

みんなの党  
マニフェスト

- I. 増税の前にやるべきことがある！ ストップ！「役人天国」「議員天国」
- II. 生活重視の当たり前の政治を実現する！ 経済成長戦略を展開し、「生活崩壊」をくい止める
- III. 「地域主権型道州制」導入で格差を是正する！ 「3ゲン」を移譲し、消費税は地方の財源にする
- IV. 「志高い外交」で国際的に名誉ある地位を！ 国民や国土はとことん守る
- V. 財源はしっかり手当てする！ 埋蔵金は3年間で少なくとも30兆円